

## 第3回「こころとからだ」を学ぶ勉強会

2月17日(火) 本校会議室に於いて勉強会を開催しました。内容は主に2つです。

- ① 学校より「こころとからだ」の学習状況について
- ② 学校より 教材紹介
- ③ 先輩保護者さんの例

具体的には

- ① 各学期1～2回程度、子ども達それぞれの状況に合わせて A、B、C の3グループに分けて「こころとからだ」の授業内容を設定しています。学期ごとにプール学習や宿泊学習の前など、プールでの着替えや入水の方法を学習しています。
- ② 身体の性によって起こる変化と心の性との違和感を覚える場合や、SNSトラブル、パーソナルスペースにおいて男女間だけの教材しかない。また、それぞれの子ども達の状況にしっかり寄り添っていくことが学校でも家庭でも大きな課題だと感じました。
- ③ 先輩保護者さんの例として、お子さんが学生時代に普段は部屋のドアを開けていたのにある日から閉めだしたことや、ドラえもんやしずかちゃんに興味を持ったことで女性に興味を持ちだしたのが分かったというお話をされていました。

少し聞きにくい「こころとからだ」の内容を、学校ではどのように学習しているのかについて、保護者の立場としてまずは学びたいという思いから勉強会を企画しました。参加者は24名(内オンライン6名)でした。ご参加いただいた皆さまのご家庭と学校が同じ方向で子ども達に向き合い、いまの問題が少しでも解決に向かうきっかけになれば幸いです。

勉強会後に、ある参加者の方より「参加者それぞれの家庭での対応方法などが聞けてよかった」との感想を伺いました。学校より最後に、「それぞれのお子さんの状況を考慮しながら、学校と家庭が同じ方向へ向かうにはどのような対応が必要かを今後も子ども達に寄り添って対応していかなければいけない」と頼もしい言葉で勉強会を終えることができました。

PTA 書記